

日立電線スイッチングハブ

ApresiaLightGM シリーズ

Ver. 1.03.00

リリースノート

制定・改訂来歴表

No.	年 月 日	内 容
-	2012年 3月 28日	新規制定
A	2012年 5月 28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ APLGM-10300-ER028 事象追加</li> <li>・ APLGM-10300-ER029 事象追加</li> </ul>
B	2012年 7月 2日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ APLGM-10300-ER029 の修正</li> </ul>

# Ver. 1.03.00 リリース情報(2012年3月)

## 機能追加・修正について

このバージョンでは、以下の機能が追加・修正となっております。

### 追加機能

#### APLGM-10300-RC001

内容 パケットストーム制御(Traffic Control)の shutdown モードにおいて、自動リカバリ時間が従来の固定 5 分から 10～300 秒に設定可能としました。また、countdown パラメーターの単位時間を分から秒に変更しました。

関連 -

#### APLGM-10300-RC002

内容 CPU および DRAM メモリーの使用率を通知する機能を追加しました。

関連 -

#### APLGM-10300-RC003

内容 MAC 認証において、failover 機能を追加しました。

関連 -

#### APLGM-10300-RC004

内容 WEB 認証において、ログイン/ログアウト画面にカスタマイズした文字列情報を表示させる機能を追加しました。

関連 -

#### APLGM-10300-RC005

内容 WEB 認証において、ログイン/ログアウトおよび認証タイムアウト時のログ出力を追加しました。

関連 -

APLGM-10300-RC006

内容 802.1x 認証において、ログアウト時のログ出力を追加しました。  
関連 -

APLGM-10300-RC007

内容 コマンドラインインターフェースにおいて、コマンド実行時の成功および失敗ログ  
を出力する機能を追加しました。  
関連 -

APLGM-10300-RC008

内容 ループ防止機能において、ループ検知時に「CONSOLE」LED を点滅させる機能を追加  
しました。  
関連 -

APLGM-10300-RC009

内容 SNMP 機能において、CPU 使用率に関する MIB をサポートしました。  
・"cpuUtilizationNotifyCurrentStatus"  
・"cpuUtilizationNotifyState"  
・"cpuUtilizationNotifyThreshold"  
・"cpuUtilizationNotifyPollingInterval"  
・"cpuUtilizationNotifyTrapState"  
・"cpuUtilizationNotifyLogState"  
・"cpuUtilizationIn5sec"  
・"cpuUtilizationIn1min"  
・"cpuUtilizationIn5min"  
・"cpuUtilizationInMax"  
・"cpuUtilizationInMin"  
・"cpuUtilizationClear"  
関連 -

APLGM-10300-RC010

内容 SNMP 機能において、DRAM メモリ使用率に関する MIB をサポートしました。

- "dramUtilizationNotifyCurrentStatus"
- "dramUtilizationNotifyState"
- "dramUtilizationNotifyThreshold"
- "dramUtilizationNotifyPollingInterval"
- "dramUtilizationNotifyTrapState"
- "dramUtilizationNotifyLogState"
- "dramUtilizationTotalDRAM"
- "dramUtilizationUsedDRAM"
- "dramUtilizationPercentage"
- "dramUtilizationMax"
- "dramUtilizationMin"
- "dramUtilizationClear"

関連 -

APLGM-10300-RC011

内容 SNMP 機能において、コマンドログ機能の MIB をサポートしました。

- "commandLoggingState"

関連 -

APLGM-10300-RC012

内容 SNMP 機能において、パケットストーム制御(Traffic Control)機能の以下 MIB を追加しました。

- "trafficControlPortRecoverTime"

関連 -

APLGM-10300-RC013

内容 SNMP 機能において、CPU 使用率通知機能の Trap をサポートしました。

- "cpuUtilizationStatusChange"

関連 -

APLGM-10300-RC014

内容 SNMP 機能において、DRAM メモリ使用率通知機能の Trap をサポートしました。

- "dramUtilizationStatusChange"

関連 -

APLGM-10300-RC015

内容 SNMP 機能において、MAC 認証機能の以下 Trap を追加しました。  
・ "macAuthFailure"  
関連 -

APLGM-10300-RC016

内容 SNMP 機能において、WEB 認証機能の以下 Trap を追加しました。  
・ "webAuthFailure"  
・ "webAuthStopLearning"  
・ "webAuthRecoverLearning"  
関連 -

APLGM-10300-RC017

内容 SNMP 機能において、802.1x 認証機能の以下 Trap を追加しました。  
・ "dot1xAuthFailure"  
関連 -

APLGM-10300-RC018

内容 SNMP 機能において、装置ログイン/ログアウトの Trap をサポートしました。  
・ "login"  
・ "loginFailed"  
・ "logout"  
関連 -

修正

APLGM-10300-RC019

現象 "show ipv6route" コマンドで IPv6 Dynamic Gateway Address が参照できない問題を修正しました。  
関連 -

APLGM-10300-RC020

現象 IPv6 インターフェースのアドレス設定が save されない問題を修正しました。  
関連 -

APLGM-10300-RC021

現象 Radius の設定において、Acct-Port の設定を省略した場合に不正値 (0) が設定される問題を修正しました。

関連 -

APLGM-10300-RC022

現象 パケットストーム制御(Traffic Control)の drop モードにおいて、設定した閾値に関係なくログ出力される問題について、drop モードの閾値超過したログ出力を無効しました。

関連 -

APLGM-10300-RC023

現象 コンフィグ差分表示において、デフォルト設定から削除した snmp view 設定が表示されない問題を修正しました。

関連 -

APLGM-10300-RC024

現象 WEB-UI において、不正な構文の config ファイルをダウンロードしたときに、"Firmware Fail!"となる表示上の問題を修正しました。

関連 -

APLGM-10300-RC025

現象 LLDP 機能において、内部カウンターの更新処理の問題により、約 49.7 日毎の更新タイミングで LLDP 情報の非整合が発生した場合、リポートが発生する問題を修正しました。

関連 ApresiaLight シリーズ WEB サイト「重要なお知らせ」  
・ LLDP 機能を使用する場合の注意点 (2012/3/15)

APLGM-10300-RC026

現象 ipv6 nd コマンドの初期設定値が show config modified で差分表示される表示上の問題を修正しました。

関連 -

APLGM-10300-RC027

現象 ユーザーポートにおいて、未接続ポートの LINK LED が僅かに点灯する仕様を改善しました。

関連 -

APLGM-10200-RC017

現象 ApresiaLightGM124GT-SS の自装置コンボポート（copper）同士を折り返し接続により、ループ検知(LinkDown)状態から recover timer 時間が経過しても、ポートが解除(LinkUp)しない問題を修正しました。

関連 -

APLGM-10200-RC018

現象 BPDU ガード機能において、SNMP により bpduGuardPortState を disabled に設定するとポート状態が正しく表示されない問題を修正しました。

関連 -

APLGM-10200-RC019

現象 WEB-UI による MLD snooping group テーブル表示において、全ての group が表示されない問題を修正しました。

関連

APLGM-10200-RC020

現象 WEB-UI による LLDP Remote Port 表示において、LACP ID を誤表示する問題を修正しました。

関連 -

APLGM-10001-RC006

現象 プロトコル VLAN において、優先度（priority）を指定した場合に、優先度が反映されない問題を修正しました。

関連 -

## 既知の問題について

このバージョンでは、以下の既知の問題があります。

### 既知問題

APLGM-10300-ER028

現象 ACL 機能の ip オプションパラメーターにおいて、IP ブロードキャストパケットがフィルタリングされない問題があります。

回避策 packet\_content オプションパラメーターによる設定をしてください。



APLGM-10300-ER029

- 現象      Telnet 接続された装置において、“ show tech ” など多くの情報を収集するコマンドを実行した場合、一部の情報が取得できない問題があります。
- 回避策    直接アクセス(Console)による情報取得、もしくは個別コマンドにより必要な情報を取得下さい。

Apresia は、日立電線(株)の登録商標です。

バージョン	対象機器
1.00.01	ApresiaLightGM124GT-SS
1.01.00	ApresiaLightGM118GT-SS
1.02.00	ApresiaLightGM110GT-SS
1.03.00	